

優良工事表彰の概要(6)		
1. 工事概要		
事業名	会津南部農業水利事業	
工事名	もんてんかんせんようすいる 門田幹線用水路(その10)改修工事	
施工場所	福島県会津若松市門田町大字飯寺村東地内他	
請負者名	(株)奥村組 東北支店	
代表者名	執行役員支店長 檜木 正成	
請負代金額	292,600,000 円	
工期	令和2年8月3日 ~ 令和3年3月22日	
概要	本工事は、会津南部土地改良事業計画に基づき、門田幹線用水路改修の補修を行うものである。 ○管水路工 L=371.196m ○管路更生工(鞞管工法) L=369.996m ○鋼管塗装塗替 L=1.200m	
2. 受賞理由		
現場条件等の特徴的な事項	本工事は、既設管(FRPM管φ1650mm)内において鋼管据付・溶接作業を行うものであり、施工ヤードは市街地の住宅地内にあるため、騒音・振動・粉塵および工事車両の運行に十分配慮する必要があった。また、湯川村水路維持用水取水工については、供用開始日が指定されており、迅速に対応する必要があった。	
具体的な理由	【騒音・振動・粉塵対策】 既設管解体時に小割破碎機を使用 作業ヤードが住宅地内にあることから、既設管(FRPM管)を解体する際に、小割破碎機を使用した。その結果、騒音振動を抑制し、近隣住民からの苦情もなく施工を完了することが出来た。 【騒音・振動・粉塵対策】 敷鉄板と盛土の間に防災シートを敷設 施工ヤードを造成する際に、敷鉄板と盛土の間に防災シートを敷設し、敷鉄板の隙間から山砂の流出を抑制することができ、工事車両出入口の一般道を汚すことなく施工を完了することができていた。 【湯川村水路維持用水取水工における変更追加への迅速な対応】 湯川村水路維持用水取水工において、施工場所等の変更が生じたが、取水方法の立案、関係部署・近隣住民との調整を図り、指定された供用開始日までで工事を完了させた。供用後の維持管理についても、水源からの取水状況、流量、水源の水位などを遠隔で確認できるよう工夫した。	
3. 写真等		
①既設管解体時に小割破碎機を使用 ②敷鉄板と盛土の間に防災シートを敷設 ③湯川村水路維持用水取水工		
		
4. 担当事業所名		
会津南部農業水利事業所		